

## 米国アカデミー賞公認国際短編映画祭 ショートショート フィルムフェスティバル & アジア 2012 各賞を決める、豪華審査員11名決定

今年で14回目を迎える米国アカデミー賞公認、アジア最大級の国際短編映画祭「ショートショート フィルムフェスティバル & アジア 2012」(代表:別所哲也)において、グランプリ作品を始め、各オフィシャルコンペティション受賞作品を決める公式審査員5名、観光庁とのコラボプロジェクト「旅ショート!プロジェクト」の審査員3名、「ストップ!温暖化部門」の審査員3名が決定しました。

当映画祭では毎年、映画監督、俳優、女優、文化人の方など、幅広いジャンルの方に審査員をお願いしています。今回選出された各氏も、映画業界のみならず各界で活躍されており、映像の魅力を知り尽くしている方々です。オフィシャルコンペティション公式審査員の5名には、インターナショナル部門、アジアインターナショナル部門、ジャパン部門、それぞれから1作品の優秀賞を、また全てのコンペティション対象作品の中から1作品の総合グランプリを選出していただきます。総合グランプリを受賞した作品は、次年度の米国アカデミー賞短編部門のノミネート選考対象になることが決定しています。授賞式は、6月24日(日)に明治神宮会館にて行われます。各賞の発表にご期待ください。

### オフィシャルコンペティション 公式審査員

※五十音順、敬称略

#### ■北村一輝/きたむらかずき(俳優)

1969年生まれ。1999年に映画『皆月』、『日本黒社会 LEY LINES』でキネマ旬報日本映画新人賞などに輝き、注目を浴び、その後多数の映画作品に出演している。代表作は、北村龍平監督の『あずみ』(2003)や三池崇史監督の『龍が如く』(2007)。辻仁成監督の『ACACIA』(2010)、馬楚成監督『極速天使Angel Speed』(2012)では中国作品にも出演。小林政広監督の『日本の悲劇』が近年公開を予定している。テレビドラマでは、NHK大河ドラマ「北条時宗」「天地人」をはじめ、日中韓合作ドラマ「STRANGERS6」。TBS日曜劇場「ATARU」など、NHKの「テレビでイタリア語」ではナビゲーターとしても活躍中。

#### ■小林政広/こばやしまさひろ(映画監督)

1954年東京生まれ。1996年初監督作品『CLOSING TIME』でゆうばり国際冒険・ファンタスティック映画祭グランプリ受賞。『海賊版=BOOTLEG FILM』(1999)、『殺し』(2000)『歩く、人』(2001)で3年連続カンヌ国際映画祭出品を果たす。2005年『バッシング』ではカンヌ国際映画祭コンペティション部門出品後、東京フィルメックス最優秀作品賞を、テヘラン・ファジル国際映画祭審査員特別賞を受賞。2007年『愛の予感』ではロカルノ国際映画祭最高賞の金豹賞含め4賞同時受賞の快挙を果たす。2010年『春との旅』では、毎日映画コンクール日本映画優秀賞はじめ、観客賞、最優秀監督賞ほか国内外で数多くの賞を獲得。最新作は『ギリギリの女たち』(2012年夏公開)

#### ■高須光聖/たかすみつよし(放送作家/脚本家)

1963年生まれ。兵庫県尼崎出身。幼少時より親交のあったダウンタウンの松本人志に誘われ、大学卒業後、24歳で放送作家デビュー。「ごっつええ感じ」や「めっちゃ×2イケてるッ」「ロンドンハーツ」などバラエティ番組の構成はもちろん、映画やドラマ脚本等も精力的に手がける。大晦日の特番「笑ってはいけないシリーズ」では構成と演出にも参加。多くの企画において「命あるものが持つ、リアルな心の動きを浮き彫りにする」演出手法を重視。脚本と監督を務めた08年発表の短編映画『賽ノ目坂』でも、死の淵というギリギリの状況に置かれた男たちの心情を、コミカルかつ情感豊かに描き出している。



■ルドミラ・チコヴァ(ドーナ映画協会 チーフ・インターナショナルプログラミング)  
映画祭のアドバイザーとしても活躍。故郷であるスロバキアの、アート映画祭のプログラマー、アート・ディレクターも担当。アノニムル国際映画祭では、コンペティション作品の選考に関わり、ロッテルダム国際映画祭が提供する2つの基金、ハバート・バルス基金とシネマートの実行委員会メンバーとして、新たな才能とプロジェクトの発掘を行っている。2011年7月より、カタールのドーナ映画協会におけるインターナショナルプログラムの統括者として、ドーナ・トライベッカ映画祭に関わる。



■萬田久子/まんだひさこ(女優)  
大阪府生まれ。短期大学在学中、ミス・ユニバース日本代表に選ばれる。1980年、朝の連続テレビ小説『なっちゃんの写真館』でデビュー。以来、ドラマ、舞台、映画、CMと幅広く活躍中。代表作にドラマ「すずらん」、「美男子ですね」、映画『犬神家の一族』、『夜明けの街で』、舞台「椿山課長の七日間」、「コシノものがたり」がある。ファッション誌のイメージキャラクターもつとめ、着物もトレンドもさりりと着こなす、ファッション・リーダーとして同世代女性の支持を集めている。

オフィシャルコンペティション 公式審査員5名によって選出される賞

- 優秀賞(インターナショナル、アジア インターナショナル、ジャパン各部門で1作品):賞金 60万円
- グランプリ(上記部門の優秀賞受賞3作品から最優秀賞1作品を選定)

旅ショート!プロジェクト 審査員



■たかのてるこ(旅人/エッセイスト)  
「世界中の人と仲良くなれる!」と信じ、40カ国を駆ける旅人。映画会社の東映に勤める傍ら、プライベートで旅した映像をテレビ局に持ち込んで作った旅番組、「銀座OL 世界をゆく!」シリーズ(フジテレビ)を放送する等、ユニークな活動を展開。15万部超のベストセラーとなった「ガンジス河でバタフライ」は、今や老若男女の“旅のバイブル”となり、ドラマ化もされ話題に。「ダライ・ラマに恋して」「キューバでアミーゴ!」(幻冬舎文庫)等、著書多数。昨年、東映を退社し独立。以後、世界の国々と人々の魅力を伝える、ラブ&ピースな“地球の広報”として、テレビ、ラジオ、出版、講演等で、幅広く活動中。



■パトリック・ハーラン(俳優/コメディアン)  
1970年生まれ。アメリカ・コロラド州出身。ハーバード大学卒業後、来日。2年半を福井で過ごした後、上京。お笑いコンビパッケンマッケンを結成。日本でもっとも知られている外国人芸人である。また、テレビ番組の司会やコメンテーターとしてもお茶の間で知られている。がしかし、芸能界に入ったのは役者希望であった。父親が演出を勤めるアマチュア劇団にて6歳で舞台デビューを果たした後、数々の演劇やミュージカルに出演。来日してからも劇団に所属したり、上京後には、NHKの「蝶々さん」、大河ドラマ「竜馬伝」などのテレビドラマや、映画「プリスター」、 「ダーリンは外国人」などにも出演、役者としての活動も続けている。昔から抱いているハリウッドでビューの夢はまだ捨てていないらしい。



■ハービー山口(写真家/エッセイスト)  
1950年東京都出身。1973年、23歳の時渡英、およそ10年を過ごす。劇団に入り役者をしたり、また折からのパンクムーブメントからニューウエーブに移行する、ロンドンが最も面白かった時代を体験。その中で撮られたロンドンの人々やアーティストの写真が高く評価された。帰国後も日本とヨーロッパを往復し、1989年のベルリンの壁崩壊時には、プラハにて民主化が成功した瞬間に遭遇した。国内では福山雅治などのアーティストとのコラボレーションをする一方、市井の人々の生きる姿を撮り続ける。モノクロでのスナップ・ポートレートというスタイルで、人々の生きる希望と光をテーマとして固持している。写真の他、エッセイ執筆、ラジオのパーソナリティー、講演会等も積極的にこなし、布袋寅泰のアルバム「ギターズム」には作詞家として参加している。2011年度、日本写真協会賞作家賞を受賞。最新刊に、東北の被災地の人々のポートレート集「HOPE 311 陽、また昇る」がある。

旅ショート!プロジェクト 審査員3名によって選出される賞

- 優秀賞(国土交通大臣賞):賞金 60万円



■江守正多／えもりせいた(気象学者)

1970年、神奈川県に生まれる。1997年に東京大学大学院総合文化研究科博士課程にて博士号(学術)を取得後、国立環境研究所に入所。「地球シミュレータ」の現場で研究を行うために2001年に地球フロンティア研究システムへ出向し、2004年に復職した後、温暖化リスク評価研究室長等を経て、2011年より気候変動リスク評価研究室長。専門は地球温暖化の将来予測とリスク論。気候変動に関する政府間パネル第5次評価報告書主執筆者。著書に「地球温暖化の予測は『正しい』か？—不確かな未来に科学が挑む」、共著書に「地球温暖化はどれくらい『怖い』か？温暖化リスクの全体像を探る」、「温暖化論のホンネ—『脅威論』と『懐疑論』を超えて」「気候大異変 地球シミュレータの警告」等がある。



■奥野史子／おくのふみこ(スポーツコメンテーター)

1992年バルセロナ五輪シンクロ銅メダリスト。1994年ローマ世界水泳選手権では笑わないシンクロ「昇華・夜叉の舞」で芸術点オール10点満点を獲得し、同大会、五輪を通して日本人初のソロ銀メダルを獲得。その後のシンクロ界の流れを変えた演技となった。引退後は自らプロのパフォーマーとしてラスベガスで公演中のシルク・ド・ソレイユ「O」(オー)にも出演。現在はテレビ、ラジオまた執筆活動等メディアで活躍中。2010年、北京五輪陸上銅メダリストで夫の朝原宣治氏やトップアスリートの仲間たちと共に「アスリートネットワーク」を設立。文科省中央教育審議会委員。



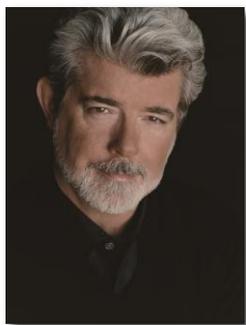
■中村雅俊／なかむらまさとし(俳優)

1951年生まれ、宮城県女川町出身。慶應義塾大学経済学部卒。大学在学中、文学座研究所に入所。1974年、「われら青春！」(NTV)の主演に抜擢されデビュー、以後「俺たちの旅」(NTV)など青春ドラマや時代劇、社会派ドラマなど様々な役をこなし幅広い層から支持を得ている。映画でも「ふれあい」でデビュー以降、「夜逃げ屋本舗」シリーズ「60歳のラブレター」など数多くの作品に出演。歌手としてもコンスタントに曲を発表し、現在シングル51枚、アルバム39枚をリリース。デビューから毎年行うコンサートツアーも1300回を超える。

ストップ！温暖化部門 審査員3名によって選出される賞

■優秀賞(環境大臣賞):賞金 60万円

ショートショート フィルムフェスティバル & アジア とは



© Lucasfilm Ltd. & TM. All rights reserved.

ジョージ・ルーカス

米国俳優協会(SAG)の会員でもある、俳優 別所哲也が創設者としてスタート

新しい映像ジャンルとして「ショートフィルム」を日本に紹介するため、別所哲也が創設者として1999年に東京・原宿で誕生した映画祭。2004年からは、日本作品を含むアジア諸国の作品を紹介する「ショートショート フィルムフェスティバル アジア」を設立し、現在は「ショートショート フィルムフェスティバル & アジア」(以下SSFF & ASIA)として、アジア最大級の国際短編映画祭へと成長しました。海外映画祭との幅広いネットワークをいかし、日本作品を海外へ向けて発信する活動も、積極的に行っています。

日本で唯一 米国アカデミー賞公認国際短編映画祭

2004年6月には米国アカデミー賞公認映画祭に認定されるという栄誉を受けました。これにより、私共の映画祭でグランプリを獲得した映像作家の作品が、次年度のアカデミー賞短編部門のノミネート選考に入ることになり、日本からオスカー像を手にする若手が出現する可能性への、架け橋ができたのです。

映画『スターウォーズシリーズ』ジョージ・ルーカス監督の応援を14年間受けている映画祭

映画『スターウォーズ』のジョージ・ルーカス監督には、1999年の映画祭設立当初より本映画祭を応援して頂いております。他にも、マーティン・スコセッシ監督や、香港のジョニー・トー監督、『ロスト・イン・トランスレーション』のソフィア・ Coppola監督、幻想的な世界感がハリウッドをも魅了するウォン・カーワイ監督、『ラン・ローラ・ラン』などのヒット作を産出すドイツのトム・ティクヴァ監督、ジョージ・クルーニー主演『マイレージ・マイライフ』のジェイソン・ライトマン監督など、毎年数多くの著名人から温かい応援メッセージを頂き、映画祭もより一層の盛り上がりを見せています。



SSFF & ASIA 代表:別所哲也

## 会場・日程

会場:ラフォーレミュージアム原宿 (東京都渋谷区神宮前1-11-6 ラフォーレ原宿6F)

日程:2012年6月15日(金)~19日(火)

会場:表参道ヒルズ スペース オー (東京都渋谷区神宮前4-12-10表参道ヒルズ本館地下3F)

日程:2012年6月22日(金)~24日(日)

会場:TOHOシネマス 六本木ヒルズ(オールナイト上映) (東京都港区六本木6-10-2 けやき坂コンプレックス)

日程:2012年6月15日(金)・16日(土)

会場:ブリリア ショートショート シアター(横浜開催) (横浜市西区みなとみらい5-3-1フィルミー2F)

日程:2012年6月16日(土)~30日(土)

## 本映画祭の表記について

SHORT SHORTS FILM FESTIVAL & ASIA 2012

↑半角空 ↑半角空 ↑半角空 半角空 ↑ ↑半角空 ↑半角空

Short Shorts Film Festival & Asia 2012

↑半角空 ↑半角空 ↑半角空 半角空 ↑ ↑半角空 ↑半角空

ショートショート フィルムフェスティバル & アジア 2012

↑半角空 半角空 ↑ ↑半角空 ↑半角空

略称: SSFF & ASIA 2012

半角空 ↑ ↑半角空 ↑半角空

## 映画祭公式アプリ



### 6月4日「ショートフィルムの日」記念 無料アプリケーション“Short Shorts”概要

- ・SSFF & ASIAなどショートフィルムに関する最新Newsの配信
- ・フォトギャラリーの掲載
- ・SSFF & ASIA 動画チャンネルの配信
- ・別所哲也オススメショートフィルム期間限定配信
- ・SSFF & ASIA上映作品アプリケーションの紹介
- ・オンラインチケット購入
- ・ブリリア ショートショート シアター最新上映作品紹介
- ・SSFF & ASIA 2012 全ての上映作品詳細掲載 他
- ・日本語版、英語版 ※Android版の先行配信となります。
- ・価格: 無料



Short Shorts アプリ  
アイコンイメージ(日・英)

### <メディアからのお問い合わせ先>

プレッジ株式会社

TEL:03-4500-1190 FAX:03-5779-6332 mail:info@predge.co.jp

担当:盛 当日連絡先:080-2029-2509

(株)コミュニケーションハウス

TEL:03-5411-4841 FAX:03-5411-4844 mail:ohba@commhouse.co.jp

担当:大場 当日連絡先:090-8513-5285

### <一般からのお問い合わせ>

TEL:03-5474-8844/FAX:03-5474-8202

e-mail: look@shortshorts.org